

2025 年 7 月 17 日

各 位

不動産投資信託証券発行者名

東京都千代田区永田町二丁目 4 番 8 号
大和ハウスリート投資法人
代表者名 執行役員 斉藤 毅
(コード番号: 8984)

資産運用会社名

大和ハウス・アセットマネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 成 宮 浩 司
問合せ先
大和ハウスリート本部ファンド企画部長 朝比奈孝祐
TEL. 03-3595-1265

CDP サプライヤー・エンゲージメント評価における リーダー・ボード（最高評価）選出に関するお知らせ

大和ハウスリート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、2024 年の CDP サプライヤー・エンゲージメント評価において、最高評価の「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー・ボード」に 5 年連続で選出されましたのでお知らせいたします。

記

1. CDP について

CDP は、企業や自治体を対象とした世界的な環境情報開示システムを運営する国際環境非営利団体です。CDP は、2000 年に英国で設立され、127 兆米ドルを超える資産を保有する 640 以上の署名金融機関と協働し、資本市場と企業の調達活動を介して、企業に環境情報開示、温室効果ガス排出削減、水資源保護、森林保護を働きかけてきました。2024 年は、世界の時価総額の 3 分の 2 に相当する 24,800 社以上の企業が CDP を通じて環境情報を開示しています。日本においては、2021 年のコーポレートガバナンス・コードの改訂によって、東京証券取引所のプライム市場に上場する企業は TCFD 等に沿った情報開示を求められています。これに対応して、プライム市場に上場する企業の 7 割以上を含む約 2,100 社以上が CDP を通じて環境情報を開示しています。

CDP 評価の内容等については以下をご参照ください。

CDP のウェブサイト：<https://www.cdp.net/ja>

2. CDP サプライヤー・エンゲージメント評価の結果

CDP サプライヤー・エンゲージメント評価は、気候変動に対するバリューチェーン全体での企業の取り組みを、「目標設定」、「サプライヤーとの協働」、「スコープ 3 排出量」、「リスク管理プロセス」、「ガバナンスと事業戦略」の 5 つの分野の質問への回答内容及び CDP 気候変動プログラムのスコアから評価します。

2024 年の評価においては、約 1,400 社が、特に優れた取り組みを行っている企業としてサプライヤー・エンゲージメント・リーダー・ボードに選出されました。本投資法人は 2020 年から CDP 気候変動プログラムに参加しており、この度、5 年連続で最高評価のサプライヤー・エンゲージメント・リーダー・ボードに選出されました。



以 上

* 本投資法人の「ESG への取り組み」サイトアドレス：<https://www.daiwahouse-reit.co.jp/ja/sustainability/>